

## 2019年以降に当院にてデュピクセントにて治療を受けられた

### アトピー性皮膚炎の患者様へのお願い

当院玄関、エレベーターホール等に掲出の通り、当院は大学附属病院として医学の発展や医療の向上に資する解析、研究等も行っており、患者様にはご理解ご協力をお願いさせて頂いております。

現在、当院にご通院の患者様のみならずデュピクセントによる治療を受けられているすべてのアトピー性皮膚炎の患者様の治療の質のさらなる向上を目的として、2019年以降に当院皮膚科にてデュピクセントを受けられた患者様のデータを統計学的に解析しております。

解析の際に使用する項目は

- ・年齢、性別
- ・治療開始前の皮膚の重症度を表すスコア（EASI スコア）
- ・採血の結果（好酸球数、好酸球の割合、LDH、TARC、総IgE、特異的IgE）

のみとなります。解析に当たっては患者様が特定されることのないよう匿名化を行っております。

今後のデュピクセントによる治療に資する解析結果となりました場合は、学会、論文等で発表させていただきます。また、解析に同意いただいている患者様で解析結果につきお知りになりたい場合は、研究者より可能な範囲で説明させていただきます。

もし、**解析にデータを使用させていただくことが難しいとお考え患者様につきましては、その旨担当医にお申し出頂きますよう**よろしくお願い申し上げます。

解析に使用させていただけなかったとしても治療上の不利益を負うことはありませんが、今回の解析の結果について学会・論文等で公表されるまではお話できませんのでご理解下さい。

なお、この解析は当院倫理委員会の承認を得ております。

ご理解ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和3年 12月 10日

国際医療福祉大学三田病院皮膚科

研究者：竹腰知紀